

**a**

「お盆」

出演 高木政則 (紫川天国一座)  
脚演 ハク (紫川天国一座)

蝉の鳴く声、線香の香り。お盆の時期は、あれやこれやとやる事が多い。だといふに毎年毎年、母親が帰ってきて、好き勝手するもんだから、もうてんやわんや。しかも何故だか、自分だけにしか見えないよう…。自分が歳を取ってわかる事、歳を取っても変わらぬ事。どこか懐かしい気持ちになるアットホームコメディ。

**b**  
「RUN坊～怒りのダッシュ2～」脚演 テシマケント (劇団ZIGZAG,BITE)  
演到生 (劇団ZIGZAG,BITE)

「俺は激怒した。あの福岡市長に一発くらさんといかん！」彼の名はメロス。地元小郡で羊と戯れるナイスガイ。政治のことはさっぱりだけど福岡を愛する心は誰にも負けない生粋の九州男児である。妹の結婚式の準備の為に福岡市天神まで買い物にきたのだが…」悪政を駆く邪智暴虐の市長の目を覚まさせるため、小郡一福岡間（約十里）を突っ走る！九州男児の心意気を見せつけろ！

**c**  
「さよなら、耳鳴り」脚演 富田文子  
脚演 木村佳南子 (非・売れ線系ビーナス)

頭の中は何も変わってないつもりだけど、ちょっとずつちょっとずつどこかが沈んでゆく。そんな夜は、スプーンで机を鳴らしてみる。音が鳴って孤独を毎晩自覚する。1人の、或は幾人の女の切り取られた夜の20分。

**d**  
「薔薇の手紙」脚演 濱崎けい子 (二人の会)  
脚藤井貴里彦

夜、デンキスタンドのあかりの中で、手紙を書き終えた初老の女性。「明日こそは出すぞ」と、ワイン片手に読み返す。その中身たるや、永年想いを寄せていた男性に対する熱い想いの言葉が…。そしてグチをこぼし、更に恨みづらみの言葉が出来て来、最後は…。すっかり酔ってしまった女性は、手紙を破り、改めて手紙を書き始めて…。哀れな…そして悲しい…でも可愛い女の物語。

**e**  
「RADIO NOISE」脚演 宮地桃子 (Mr.daydreamer)  
脚演 上野隆樹 (Mr.daydreamer)

高校生の彼女はラジオで、とあるニュースを聞く。大型客船の沈没事故とその奇跡の救出劇。世間はその奇跡のニュースに熱狂していた。彼女もそんな一人だった。やがて彼女は大学生となり、一人きりの旅行を計画するが…。「聞こえますか？聞こえますか？」少女は何度も問いかける。だがラジオの向こうから流れるのは、ノイズばかり。

**f**  
「頬に雨がおちたから」脚演 廣瀬詩映莉 (ELEVEN NINES)  
脚演 イトウワカナ (intro)

赤井縁選手は走っている。幼馴染にお気に入りの美しいハンカチを持つていかけたのである。こんなに悔しい思いをするならもう二度とハンカチを持たないと決めた赤井選手。ついでに、お気に入りの靴もバッグもスカートも、何もかもを捨てて走る。いろんなコトから逃げるため、いろんなモノを捨てるため、赤井選手は走る。

**g**  
「一人だけ芝居」

脚演 福谷圭祐 (匿名劇場)

相方をなくした漫才師、シルバードラゴンの竜ちゃんは、ここでネタ合わせをする。もちろん相手は死んだ相方、銀二。幽霊となった彼との意思疎通は、なかなかどうして難しい。思えば生きていた頃だって、なかなかどうして難しかったぜ。

第23回OMS戯曲賞受賞など脚本演出家として注目される彼の稀有な存在感が光る一人芝居。

【招聘作品】from札幌

# 最強の一人芝居フェスティバル＝インディペンデント



## The most valuable SOLO-Performance festival / Re. FUKUOKA / 福岡

### 九州版“最強の一人芝居フェスティバル”

毎年、大阪・インディペンデントシアターを拠点に開催される最強の一人芝居フェスティバル「INDEPENDENT」。2011年夏に行われたジャパンツアー福岡公演を経て、2012年から九州の創り手を中心に継続開催をスタートして6度目。

今年も多数の応募から厳選された九州勢5組と本家大阪公演で好評を得た招聘2組の計7作品が熱い競演を繰り広げる。これを見ずして一人芝居は語れない！

舞台監督・音響：相内唯史(at will) 照明：百瀬友秀(M.M.S.T) 鷺野美佳(periplocus) 舞台転換：古賀裕奈(periplocus) 宣伝美術：T.A.(at will) INDEPENDENT総合プロデューサー：相内唯史(INDEPENDENT)

主催・企画・製作・運営：(株)INDEPENDENT／制作協力：アートマネージメントセンター福岡

### 「INDEPENDENT」とは？

コンセプチュアルな劇場プロデュースとアグレッシブな活動で全国から注目を集める大阪インディペンデントシアターを拠点に、2001年から毎年開催している「最強の一人芝居フェス=INDEPENDENT」。俳優と作演出家によるユニットが、様々なスタイル・表現手法のソロアクトで競演するこの企画は、これまで全国で400作品以上を世に送り出している。多くの観客と創り手を魅了してきたこのフェスは、2011年夏に初の全国ツアーを開催。そのネットワークを活かし2012年からは地域の俳優や創り手を中心としたプロジェクトを開始。現在では、札幌、仙台、名古屋、福岡、沖縄で地域版を継続開催。今年2012年夏、遂に海外展開も開始し、今後も企画は成長を続けていく。※最強の一人芝居フェス「INDEPENDENT」は、(株)INDEPENDENTの登録商標です。

### 日時 / TIME

7/21(土)  
16:00～ **e b f**

18:30～ **c a d g**

7/22(日)  
13:00～ **c a d g**

16:00～ **e b f**

\*各日初回は開演45分前に受付開始、30分前に開場。

\*1作品の上演時間は約30分です。

\*ステージごとの上演作品が異なるのでご注意下さい。

### 料金 / PRICE

■1日通し券 (全7作品観劇可・自由席)

前売：2,500円／当日：2,800円

■1ブロック券 (3～4作品観劇可・自由席)

前売：1,800円／当日：2,000円

### チケット / TICKET

●WEB予約 [カルテットオンライン]

<https://www.quartet-online.net/ticket/fuk18>

\*カルテットオンラインにてご予約→当日会場受付にてご精算。

\*前売チケットの発券はございません。

●メール予約 [fuk@independent-fes.com]

①お名前 ②ご来場日時(観劇ブロック) ③チケット種類と枚数 ④お電話番号 をお伝え下さい。メール予約は当方からの返信をもって予約完了といたします。ご精算は当日受付窓口となります。

### お問い合わせ / INFO

#### INDEPENDENT

- TEL = 090-8532-2280
- E-mail = fuk@independent-fes.com
- WEB = <http://independent-fes.com/>

### 会場 / PLACE

ほんプラザホール

〒812-0038  
福岡県福岡市博多区祇園町8番3号  
TEL: 092-262-5027



●福岡市地下鉄「祇園駅」3番出口から徒歩6分

●福岡市地下鉄「中洲川端駅」5番出口から徒歩7分

●JR「博多駅」博多口から徒歩12分

●西鉄電車「西鉄福岡天神駅」から徒歩12分